

令和2年度 第1回遠野テレビ放送番組審議会議事録

遠野テレビ放送番組審議会

会議名称	令和2年度 第1回遠野テレビ放送番組審議会		
開催日時	令和2年6月30日（火）午後1時30分～		
会 場	遠野市役所とびあ庁舎 大会議室		
出席委員	会 長	菊池 崇	委 員 藤原 稔
	委 員	菅田 トシ子	委 員 荻野 高見
	委 員	小笠原 晃	委 員 千葉 孝造
	副会長	石直 亮彦	委 員 中村 孝子
	委 員	菊池 タキ	委 員 菊池 武彦
	委 員	立花 和子	
欠席委員	委 員	赤坂 千賀子	
有線テレビジョン放送施設者・放送事業者	副市長 飛内 雅之 総務企画部経営管理担当部長 菊池 享		
事務局	ICT担当課長 朝倉 宏孝 主任 菅野 圭一		
	遠野テレビ	代表取締役専務	平野 智彦
		統括マネージャー	佐々木 浩章
	報道制作担当サブマネージャー	松田 健一	
会議の経過及び審議結果			
1 辞令交付			
2 開会（経営管理担当部長）			
3 市長挨拶（副市長）			
<p>皆様こんにちは。</p> <p>所用により欠席の市長に代わりまして副市長の私から今年度1回目となる本審議会の開催にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。</p> <p>まずもって委員の皆様にはお忙しい中お集まりいただき感謝いたしますとともに、ただいま辞令を交付させていただきましたが、引き続き委員をお願いすることとなりました7名の皆様、また新たに委員をお願いすることとなりました5名の皆様には今回の委員の就任にあたりそれぞれお忙しいお立場のなか、引き受けていただきまして、心から御礼申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>新任の委員の方もいらっしゃいますので、本審議会の役割について、少々触れさせていただきますと当審議会は、放送法また遠野市の条例で定められた審議会でありまして自主放送番組の適正化を図るため番組についての基準や編集に関する基本計画を審議し、市の方に答申するという重要な役割を持っている審議会です。先ほど述べさせていただきましたが、遠野テレビのより良い番組作りに向けて、2年間ご支援ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。</p> <p>さて、平成13年4月に開局以来、19年目を迎えます遠野テレビ、市民に良質な番組を届けるため地域のメディアの担い手として、一生懸命番組作りに取り組んできたところであります。</p> <p>加入率につきましては、開局当初54.4%、4,555件でスタートしたものが、今</p>			

年の3月末では85.5%、8,820件。インターネットにつきましては、最近5年間
は毎年100件以上の加入がありまして今年の3月末では前年より118件増え、
3,623件、加入率35.1%と増え続けております。

また、新衛星放送4K8Kが視聴できる機器の整備、また今年の4月にはCS
チャンネルを4チャンネル増やすなど市民のニーズに応えるべく日々努力してい
る所存であります。

さらには、今般の国内外を混乱に陥れております新型コロナウイルス感染症
の影響等、ICTを利活用した、よくテレビで放送しておりますオンライン、リ
モート、テレワークの需要が高まっており、総務省では全国に光ファイバ回線を
整備する計画を2年間前倒しで進めるということを発表しております。令和3年
度末には、ほぼ光ネットワークを全世帯で利用できるようにしたいということ
を発表していることありまして市の方でも遠野テレビの回線の光化など、総合
的に高度情報化を推進するためにその体制を強化しようとする中で、遠野テレビ
でも異動の情報を流しましたけれども明日7月1日での遠野テレビを担当する
課としてのICT担当が情報連携推進課として大きな形となって体制を強化して
この高度情報化に対応していこうということになっています。

ますます遠野テレビが持つ役割は大きくなっていくものと思っております。

本日は5月11日に放送しました、とおのタイムの「新型コロナウイルス感染
症の関連情報」について皆さんに視聴していただき、普段から視聴している遠野
テレビの番組を見て感じていることについてご意見を賜れればと思ってお
ります。視聴者の代表としてご意見を述べていただきたいと思っております。その意見助言
につきましては今後の番組制作にきちっと反映できるよう努めてまいりますの
で、本日はよろしくご審議賜りますようよろしくお願い申し上げます。

4 委員及び職員の紹介

5 会長・副会長の選任

課 長：ただいまより会議に入りますけども会長選任までの仮議長を菊池経営管
理部長にお願いします。

部 長：暫時の間、仮議長を務めさせていただきます。資料の3ページの方に参
考までに遠野市ケーブルテレビジョン放送施設条例の抜粋を載せておりま
した。こちらの第33条第3項で「審議会には会長及び副会長を置き、委
員の互選により選任する。」とございます。この規定に基づく会長の互選
についてお諮りさせていただきたいと思っておりますが、まずはどのような形
で選任いたしましょうか？

武彦委員：推薦。

部 長：今、推薦という意見がありました。

立花委員：事務局案。

部 長：事務局案と推薦という意見がありましたが、もし推薦がございましたら
推薦という形を取らせていただいてもよろしいでしょうか？では、推薦をお
願います。

武彦委員：前の副会長の菊池崇さんがおいでなので、ぜひ崇さんをお願いしたい。
よろしくお願います。副会長については、事務局に一任したい。

部 長：ただいま会長におかれましては、菊池崇委員を推薦するということでは
したが、その他ございませんか？

委 員：なし

部 長：それではなしの声がありましたのでそれでは、菊池崇委員を会長にお願
いいたします。

課 長：以降の進行については遠野市ケーブルテレビジョン放送施設条例第33条

第4項の規定によりまして会長が議長になるということになっておりますので、菊池委員には会長席の方で議事進行をお願いしたいと思っております。

会 長：改めましてこんにちは。会長に推薦頂いた菊池崇です。諸先輩方がおられる中で会長という立場ではございますけどもここは審議会という場ですので皆さんのご意見がより活発になるような進行役ということで賜る所存でありますので、ぜひ皆さんで活発な意見をよろしくお願ひしたいと思ひます。

会 長：副会長がまだ決まっておられませんので、副会長の選出方法について皆さんにご意見を改めて伺いたひと思ひますけども、先ほど事務局案が出ておりましたがそれで構ひませんでしょうか？

委 員：異議なし

会 長：異議なしの声がありましたので事務局からよろしくお願ひします。

課 長：副会長は石直委員にお願ひしたいと思ひます。ご審議をお願ひします。

委 員：異議なし

会 長：それでは異議なしとの声がありましたので、副会長は石直亮彦委員にお願ひしたいと思ひます。よろしくお願ひします。副会長になられました石直委員に挨拶をお願ひします。

石直委員：副会長の石直です。ほんとであれば貴重な40代の小笠原君がいいんじゃないかと思ひておりましたが引き受けさせていただきます。会長には欠席のないようにお願ひします。よろしくお願ひいたします。

6 会議成立の報告

会 長：それでは会議成立の報告について事務局から報告願ひします。

課 長：委員12名ですが本日の欠席は赤坂委員1名であり11名が参加しております。遠野市ケーブルテレビジョン放送施設条例第34条第2項の規定によりまして「委員の過半数以上」により会議が成立することを報告します。

7 報告（菅野主任）

資料の内容を一括して説明。

- (1) 遠野テレビ自主放送番組の放送実績について
- (2) 令和2年度遠野テレビ自主放送番組の編成計画について
- (3) その他報告事項

会 長：事務局から説明がありましたけれども確認したい点等ございますか？

石直委員：取材活動自粛中とあるが現在も自粛中ですか？

平野専務：現在は自粛していない。通常取材活動を行っています。

石直委員：こういった活動自粛に関して遠野テレビ独自の基準がありますか？

平野専務：遠野テレビでは3月16日の時点で遠野テレビにおける新型コロナウイルスの対応方針について定めを出しています。その当時には岩手県には感染者はいない状況でしたが、いつかは岩手県・遠野にも陽性反応者が発生した場合でも、放送を絶対止めてはならないということからA班B班で1日置き勤務割体制を構築しながら対応してきました。陽性反応者は出ませんでしたから完全な2交代制は取らなかったわけですけども5月1日から10日まで、2班体制の試行勤務を実施しました。A班は出勤、B班はテレワーク、在宅勤務ということで交代を繰り返しました。試行期間の中でいろいろ課題もありました。これを整理して今後もしそのような体制が必要な時には対応していきたい。今は、国の自粛も解除になりましたのでほぼ通常取材をしており、来月には中総体の大会が11日にありますので収録をする予定で準備を進めているところです。

会 長：二班にわけてコロナ対策を行っているということと 11 日の中総体についてのお話がありました。石直さんよろしいですか？

石直委員：わかりました。

会 長：何か質問がございましたら。小笠原さんあたり中総体に絡み何かありませんか？

小笠原委員：先ほど中総体の話がありましたけれども、今回は保護者 2 名しか見られないということですので、できるだけおじいちゃんおばあちゃん兄弟にも見させられるようにいろいろな競技を撮ってほしいなと思います。

平野専務：中総体は例年ですと 6 月です。遠野テレビでは軟式野球は 3 試合録画で放送する形をとっておりました。地区の大会が 6 種目ございます。6 種目に対して遠野テレビのスタッフを 6 班に分けてそれぞれの種目を収録する。1 種目 10～20 分程度です。それを早ければ 7 月末、お盆前には放送する計画で今準備を進めているところです。

会 長：中総体にあっては今説明がありましたけれども今までは軟式野球 3 試合を放送するというので、私も解説などに携わらせていただきましたが、今年はコロナということもありまして、今年はいろんな競技を見に行けないという方がいらっしゃいます。やはり親御さんだけでなくおじいちゃんおばあちゃんも競技を見たいという中で見に行けない状況です。なるべく広くいろんな競技を遠野テレビというコンテンツもありますので、今の状況下でより広くこの遠野テレビを通して見てもらうということだと思いますのでご理解願えればなと思います。

会 長：中総体の話の他にコロナの話もありましたが他に意見はありますか？

立花委員：わからないので説明を伺ってもよろしいですか？遠野テレビの自主制作番組について他のケーブルテレビ局さんから放送のオファーがあった。これはどういうメリットがあるのですか？1 本放送される毎に 10 万円入るとかになれば収益に繋がるのかなと思ったのですが。

平野専務：直接的に収益に繋がるものではありません。だいたい約 350 社全国にケーブルテレビがございます。そのほとんどが日本ケーブルテレビ連盟に加入しているのですが、そこに遠野テレビで作った番組を「どうぞみんな使ってください」とアップします。そこにアクセスした会社が延べ 48 社ありました。そこで期待しているのは、一つの情報発信ということ。遠野テレビが発信することによって交流人口の拡大等に繋がってければ市、テレビとしても有難いことだなと感じております。

会 長：1 番組いくらと言う事ではないのですね？

平野専務：無料です。逆に他局の番組も無料で見られるという事です。

会 長：よいシステムですね。

平野専務：ちなみに有料の番組もあります。こちら制作側でこの番組は有料ですと決めるわけですが、アクセスは極端に減ります。そういった意味では遠野テレビは第三セクターですので、情報発信という一躍を担うものだと考えています。

会 長：遠野物語ファンタジーやお祭りのアクセスが多いということが分かりました。大変良い質問をしていただきました。立花委員ありがとうございました。

千葉委員：遠野テレビを見ようかとチャンネルを回すと固定カメラの画面しか出てこないということがあります。この時間帯に他の番組、映像を流すことはできないのでしょうか？

平野専務：定点カメラは今風の丘が工事で休んでおりますがその他にかっぱ淵、鍋倉、めがね橋と 3 か所に設置しています。こちらの活用は番組と番組の間、隙間を埋めているという形で使っています。1 時間ずっと流しているという事ではありません。そこに当てはまる番組があれば私どもも放送で

きるように工夫していきます。

千葉委員：では見たときにたまたま固定カメラの映像だったということですね。わかりました。

会 長：せっかくですので初めて参加された方もこの際全員に発言してもらおうかと今思いました。まだ肩に力が入っているように思いますので武彦さんよろしくをお願いします。

武彦委員：幅広く映像等を流していただいて、現在はコロナの影響で少なくなっていると思いますけども、ドローンによる素晴らしい映像が流していただきました。これからの活用として陸上競技場や野球を空から撮影してみるのも面白いと思います。また、撮影許可等も必要なのかもしれませんがそこら辺を整理できれば遠野らしい風景を届けることができ、ほかのケーブルテレビからも遠野の映像をもっと流してほしいとなるのではないかと考えますがご検討いただけますか？

平野専務：ドローンを活用するようになって7年くらい経ちました。県内でも全国的にも早い取り組みでした。限られた人数でドローン専用のスタッフもいるわけではない中、空いた時間で撮影するというので、いろんな使い方がありますし、また制限も逆にあります。ドローンを使って今まで見たことのない映像を遠野テレビでお伝えできるという効果もあります。できるだけドローンを活用していい映像を流してまいりたいと思います。特に「とおのぼえる」はドローンでの4Kの撮影ができてかなり質の高い画質でお届けすることができます。今後も一層頑張っていきたいと思えます。

会 長：菊池タキ委員よろしくをお願いします。

タキ委員：桜の時期は桜というように四季折々の映像が流れます。私たちがなかなか行けないような川の風景や遠野遺産もこんなところがあるのかと家にながら楽しむことができるというのは凄く良かったと思います。これからは私たちが行かれないようなところを是非放送していただきたいと思えます。ただ、残念なことに松崎町では加入率が低いと聞いている。学校や保育園のこと、災害の情報なんかも遠野テレビを頼りにしているという状況でどこにアンテナを立てても民放が見られるからということで入らない方たちが結構いるみたいですが是非遠野テレビさんにもっと加入してほしいないつも思っております。こんなにいい番組をやっているのに見られないのは残念だないつも思っています。

会 長：加入の努力はいろいろされているとは思いますが黙っていても電波が飛んできて見ることができるという所に住まわれている。逆に私が住んでいる宮守町は山ばかりなので最初に遠野テレビが来た時に加入率がポンと上がった。これからコロナのこともありましていろいろ見方が変わってくると思いますから情報とはすごく必要になってくると思われまます。GIGA スクール構想とかは子供たちに3月から一人1台タブレットが来てということになると、この間の総合教育会議でもありましたし議会でも市長が答弁しましたけれども、より遠野テレビの効果が出て、加入率も増えていくのではないかと個人的には思っています。

中村委員：菊池タキ委員がおっしゃいました。私も、自然が好きで見ております。そのほかに「とおのぼえる」や月イチリポートの放送でこういう達人がいらっしゃるんだなあと隠れた才能をもった方がいらっしゃるということでも興味を持って見ております。個人事ですが達首部の鉛筆画の方をご存じですか？写真じゃないのかと思うくらいの鉛筆画なんですよ。これからは月イチリポートを楽しみにしております。

荻野委員：年齢的に私等ではないなと思えます。もっと若い人が来て今の形態にあった委員がいいのではないかなあと思っておりますけれども、年齢的に

はお孫さんを持っている方たちだろうと思います。息子たちや娘たちよりも孫が出ていれば見るんですよね。ちょっとした時間でも撮って流していただければ惹きつけると思います。今の時代には合わないような気がするのだけれども遠野テレビを見てもらうには手っ取り早いのではないかなと思います。

会 長：視聴されている方は年配の方が多いのですよね？そういった方々に楽しんでもらえるように構成しているとは思いますが是非若い人たちだけとは言わずにご意見ををお願いします。

藤原委員：私は青笹の糠前というところに住んでいるのですが、未加入世帯が今もあるんです。遠野テレビの話になってもその話に乗れない人がいます。未加入世帯に対し、どのようなPR、どのような働きかけを行っているのでしょうか？

会 長：未加入世帯について今までやってきたことなどありましたら説明をお願いします。

課 長：未加入世帯への加入促進ということですが、まず生活保護世帯や高齢者の非課税世帯については使用料を安くして少しでも多く入ってもらうというような対応をしております。生活保護世帯、高齢者の非課税世帯の減免を行っているのは加入者全体の8%ぐらいとなっています。あとはいろいろなチラシを遠野テレビの方で配布しています。今は通信ということでインターネットに入りたいというのが多くなっていますが、どうしても松崎や遠野は地上波が映りますので遠野テレビ全体の加入者としては低いという状況になっていますけども、引き続き使用料の減免制度を活用しながら経済的に難しいような方も入りやすい環境を作っていきたいと思えます。また、4月からはCSチャンネルを改編しましてスポーツ番組や映画を増やしたりということで、自主放送以外にも遠野テレビに入ることのメリットをPRしていきたいと考えていますのでよろしくお願いします。

会 長：減免制度とか魅力的なCSチャンネルを揃えるということで対応するというのは大事ではないかと思えます。そこは期待していきたいと思えます。私も先日インターネットに入りましたが2万円の工事補助制度を活用しています。そういったところも積極的にアピールして入っていただくことを進めているという事なのでありがとうございます。

以上で意見も大体出たということで次に進んでよろしいでしょうか？それでは審議に進みたいと思えます。事務局の説明をお願いします。

8 審議（菅野主任）

(1) とおのタイム…新型コロナウイルス感染症の関連情報について

事務局からの説明後、5月11日放送分のおのタイムを視聴

会 長：遠野テレビの代表的な自主制作番組のおのタイムで新型コロナウイルス感染症の関連情報、5月11日付けのニュースでしたけれども皆さんに見ていただいてコメントしていただくということで、内容で気になったこととか、こうすればいいんじゃないかということをごっくばらんに発言いただければと思います。

菅田委員：申請書の申請方法をもう少し早く放送すればよかったかなと思えました。内容については勉強になりましたし良かったと思えます。コロナ関係ばかりが出てきたからそれによって困っている人もいるのではないのかなと思えました。そういうことも情報の中にあればいいなと思えました。混んでいるお店の状況とか逆にお客さんが少ない店の状況とかもあればよかったかなと思えます。

小笠原委員：非常にわかりやすい内容で放映していたなと思えました。松田さんも

上手ですごく安心して聴けるなと感じました。以上です。

石直委員：安定のとのおのタイムですね。コロナに関しては分かりやすかった。担当者の話があって最後、松田アナが補足という事だったが、現場の声が入っていてとても良かったと思います。構成として最初にコロナの話があって辛気臭い話が続いた中で母の日のホッとする話題があってよかったなと思います。以上です。

タキ委員：どこのチャンネルもコロナコロナだったのですが、やっぱり地元で申請書にしても画面で書き方を見せてこういうのだよというのがあって良かったと思いました。

立花委員：テレビの画像が凄く良くなったという事と松田さんの声のトーンと力強さ、速さがとても聞きやすくて本当によくわかります。長年やられていて素晴らしいなと思います。ただ、堅い話を聞いていると人間の集中力は5～8分が限度なんですね。だから途中でカット割りして自然の画像や音楽を変えるとちよっと切り替えて次に集中できるようにしてほしい。忙しい時間帯でずっと座ってみるといのはこれでは飽きてしまうと思う。同じトーンでいいんですが時々カット割りを変えていただければ、テロップでお知らせしたいことを長くしてその時自然とか音楽を流してもらえれば、また見ようかなと思います。

武彦委員：MCの松田さんについては、皆さんおっしゃるとおり素晴らしいなと思います。コロナという特殊な題材ですので暗すぎるということで、立花委員がおっしゃられたように長くて硬い話になるとどうしても気が飛んでしまうということになる。何回かに分けてやるというか、優先順位を決めて理解させるとか時間内で配分できる形があればと思う。あとBGMも大事。最後の花はとても良かった。これがダメだということは全くありません。素晴らしいと思います。ただ、ちよっと一呼吸あれば今でも市民に寄り添っていると思いますが、もっと寄り添えるのではないかと思います。コロナをこれほど扱えるというのは遠野テレビならではの番組じゃないかと感謝しております。

中村委員：いろいろ出尽くした感じですが、商工労働ワンストップ相談窓口についてもわかり易かったですし、特別定額給付金の受付に関しては、市の方が具体的にお話いただきわかり易かったです。3番目の遠野市新型コロナウイルス対策室からの新しい生活様式も良かった。皆さんがおっしゃっている花の話題についてもコロナも悪いことばかりじゃないんだなと。たくさん注文が入ったと言っていました。あと松田さんの画面から訴える力が凄く伝わってきます。そこらへんが凄く良かったです。ありがとうございました。

千葉委員：ほとんどい事ありませんが、一つだけ新しい生活様式の場面で細かい表が8つありましたよね。あれを説明するとき1個1個アップにしてみたらもっとわかり易くなるのではないかと思います。全体を写していると目の悪い人は見え難いと思いました。必要なところだけでいいと思うのですが、大きく映した方が良かったかなと思います。あと皆さんがおっしゃるとおり松田さんの声が聞き慣れていますよね。遠くで放送されていても松田さんだとわかります。その他は言う事ないです。

荻野委員：私も一言言わせていただきたい。普段あまりじっくり見たことはなかったが、今日しっかり見させていただいた。いつもこの時間は晩御飯の時間であり、あまりテレビをつけていない。しっかり見させていただき、これほど素晴らしいものを作っているんだなと再認識させられました。ありがとうございます。

藤原委員：私は一つだけ。感動したことがありました。松田アナウンサーから「5月10日は何の日でしょう？」と問いがあって「母の日」であると。そして花

屋さんを取材して1ヶ月「母の月」にしたんですよ。「10日」でなくても母親に花を送れるよ。ということでした。その中にこの番組の心優しさというものをとても強く感じて素晴らしいなど。私は5月11日の放送を見ておりませんでした、改めて見させていただいて素晴らしい取材だなと感じました。

会 長：委員の皆様ありがとうございました。共通して言えるのは基本的に言うことは特にないけれども、ただ、より見やすいように市民の皆様寄り添って、こうすればもうちょっと良くなるとか、今は100点だけでもはたして満点だろうかと言われるとまだ先があるのではないかとすることでそれぞれご意見をくださったと思います。それから松田アナウンサーも絶賛でした。今後このご意見を生かしてより良い番組構成、番組作りを行っていただきたいと思います。(2)その他については事務局、委員からありませんか？

以上をもちまして、審議を終了させていただきたいと思います。

9 その他(課長)

(1) 新型コロナウイルス感染症への対応について

意見なし

(2) その他

千葉委員：私は自主防災組織をやっていますが集会所にテレビはありますが遠野テレビを引いておらずテレビが映りません。集会所は地元の人が月2～3回使う場所でテレビのない状況で会議なり集会をやっているわけですがでも問題なのは災害の時です。避難したときに情報が全然つかめない。遠野テレビが見られないわけですから市で流している情報のほとんどが入ってこない。ラジオはあるがラジオだけでは情報が不十分で入らない。そこで私は宮守の4区なのですが、地区センターもありません。そういった集会所に遠野テレビの回線は入れていただけないのかという事です。自主防災組織の会議の際も要望を出しているのですが、なかなか実現されない状況ですがその点について伺います。もちろん自治会の方で使用料を支払えばいいのですが、集会所は毎日いるところではないし、必要ないのではないかとといったほとんどの人の意見である。それでも災害時はやっぱり欲しいなということもあって、消防にもお願いしているのですが遠野テレビさんや市の方に話は出ていませんか？

課 長：先ほどの千葉委員のお話は議会の一般質問でもありまして、まず1点は遠野テレビではBタイプといって地上波のみを見られるもので対応は可能かなと思います。あとは使用料ということになります。月2～3回ということでも減免制度に乗せるということもできるのかなと思っておりますけれども、遠野テレビとしては、避難所としてどういう対応でどのように使っていくかということ消防、防災危機管理課の方で結論をだしていただいたうえで、Bタイプの使用料減免という形はとれるかなと思います。ただ、地上波でのNHKの受信料は減免の対象にはなりませんので受信料の支払いの課題はあると思います。あとは避難所でも小さいところもあります。どこまでを範囲にしてカバーすればいいのかなということもあるので消防、防災危機管理課の方でさらに検討している状況にあるということで報告させていただきます。

藤原委員：うちの場合テレビは繋がっていないが電話は繋がっているのも市が放送する防災無線は聞ける状況です。

課 長：補足になりますけれども宮守町では行政防災無線を整備しましたが、今後、市内の学校や避難所の方に防災行政無線の戸別受信機を入れて、情報を流すという計画です。戸別受信機ですと放送があった時にしか鳴らないわけですから通常の情報についてはどうしていけばいいのかといったとこ

ろについては消防、防災危機管理課と協議していきたいと思っております。

会 長：防災の面での遠野テレビの活用されることもいろいろあると思います。今後よりよい方向に行けばいいなと感じております。他にご意見は無いようですので本日の審議は終了とさせていただきます。長い時間ありがとうございました。

10 閉会（経営管理担当部長）